

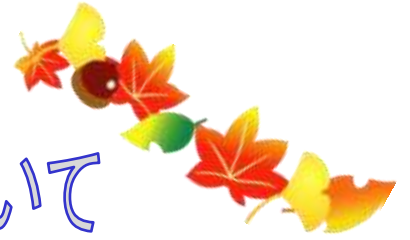
れんけい

令和元年10月18日
岡山県立岡山聾学校
特別支援教育 コーディネーター

とても暑かった夏が終わり、過ごしやすい秋になりました。子どもたちは学園祭に向けて一生懸命取り組んでいます。スポーツの秋、読書の秋、食欲の秋・・・子どもたちといろいろな秋を感じながら実り多い季節にしたいと思っています。



中学部の進路指導について



中学部では将来、社会に出て自立した生活をおくるために必要な意欲・態度や能力を身に付けることをねらいとして、3年間で計画的にキャリア教育を行っています。その一つが進路指導です。その中核をなすのが、1年時の職場見学、2年時の職場体験、3年時の進路学習です。

1年生の職場見学では、異業種の事業所を3社訪問し、働く意義について考えたり、将来の進路選択の参考にしたりしています。今年も精密機械・食品関係の企業、福祉的就労施設などを見学させていただきました。2年生の職場体験では、仕事の楽しさや厳しさを体験し、将来の就職に向けて意識の高揚を図っています。今年も、図書館、自動車教習所、ペットショップや福祉的就労施設など様々な所で2～3日間の職場体験をさせていただきました。3年生は、高等部（高等学校）オープンスクールに参加し、授業を見学したり、体験したりしながら、自分に適した学校や学科（コース）について考えます。

将来、社会に出て仕事に就くためには、基礎学力を身に付けることはもちろんのこと、礼儀・マナー、体力・健康の維持、コミュニケーションスキルなどいろいろな力が必要となってきます。中学部ではキャリア教育で育成すべき4つの視点（人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力）をふまえ、将来の職業生活に具体的に結び付けることのできる進路指導をしたいと思っています。

中学部進路指導係

【進路指導係（ 幼：岡田、 小：藤崎、 中：有森、 高：山本・井上八 ）】



乳幼児教育相談



朝 10 時頃、管理棟にかわいい声が響きます。ただ今、2 歳児さんの 5 家族が週 1 回来られています。どのご家族も昨年度からの継続で、子ども達は「ここが家族や教員と遊ぶところ」、とよく分かっています。

まず、部屋に入ると、自分の好きな遊びを始めます。保護者の方や教員と遊んだ後は名前呼びや、手遊びをします。そして水遊びや虫取り等の季節を感じる遊びや、絵本や紙芝居などを題材にした楽しい遊びの後にはお待ちかねのおやつ♡。その時々で、遊んだり、相談を受けたりしながら、あっという間に終わりの時間がやってきます。

乳幼児教育相談では保護者の方が先の見通しがもてるよう、悩みや気持ちに寄り添いながら子育てを応援します。また、親子で触れあう遊びを取り入れ、楽しく活動しています。一緒に遊びながらお子さんと心を通わせ、伝え合うことの楽しさを実感してもらい、安定した親子関係をつくるのが大きなねらいです。

月曜日から金曜日までの午前中が支援の時間です。聴覚に障害のある乳幼児のどなたでも支援をしています。

☆乳幼児教育相談担当☆

(幼：奥山・星埜 小：西崎 中：高垣 高：和田)



県中北部支援室

対象：高校生までの子どもとその保護者、及び支援する方々

場所：岡山県総合教育センター（吉備中央町）…毎月第2水曜日

すこやか・子どもセンター（津山市）…毎月第4水曜日

内容：聞こえやことば、補聴器や人工内耳、その子に合った支援など、様々な相談を承ります。

私たちが担当しています



高等部：岸本



小学部：西崎

活動の様子

